



2023年5月12日

各 位

会社名 株式会社フォーシーズHD
代表者名 代表取締役社長 天童 淑巳
(コード番号 3726 スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理本部長 上 畠 正 教
(TEL. 092-720-5460)

2023年9月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異および

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年11月11日に公表いたしました2023年9月期第2四半期連結業績予想と、本日公表の実績値との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、2022年11月11日に公表いたしました2023年9月期通期連結の業績予想につきまして下記のとおり修正いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想と実績値との差異について

(1) 2023年9月期 第2四半期連結業績予想と実績値との差異 (2022年10月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前 回 発 表 予 想 (A)	1,200	△16	△18	△28	△3.94
実 績 値 (B)	1,028	△104	△104	△103	△14.00
増 減 額 (B-A)	△171	△88	△86	△75	△10.06
増 減 率 (%)	△14.3	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年9月期第2四半期)	1,233	△90	△88	△78	△10.93

(2) 差異の理由

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月に発表された日銀短観における大企業の業況判断D I (最近) は、製造業では5四半期連続で悪化した一方、非製造業では4四半期連続の改善となっており、コロナ禍前の2019年12月調査と同じ水準まで回復しております。しかしながら、先行きに関しましては物価上昇を受けたコストの増加や需要の減少、人手不足による人件費増加や供給制約等が懸念され、非製造業全体としては慎重な見方となり、国内景気の先行きは引き続き不透明感が強まっております。

このように依然として厳しい状況下のもと、当社グループにおきましては業績回復に向けて、各セグメントそれぞれの営業スタイル特性に合わせた施策を積極的に推進しており、2023年1月13日に「株式会社i i yの株式取得及び簡易株式交換による完全子会社化に関するお知らせ」にて公表いたしました通り、独自の市場リサーチ手法を活かした自社オリジナル商品の開発・販売を行っております株式会社i i yが当社グループの傘下となり、同日をもって当社グループの連結会計に組み込まれることとなりました。

しかしながら、卸売事業はインバウンド需要の回復等により計画以上の結果は出しているものの、新規顧客獲得のためのプロモーションを控えたことによる社内コールセンター売上高の低迷、客数の回復が予測以上に時

間を費やしているリテール事業、M&Aのアドバイザー費用や臨時株主総会開催のための費用計上等の影響もあり、売上高・セグメント利益ともに予測を大きく下回る結果となったことから、当第2四半期連結累計期間の経営成績は予想を下回る業績となりました。

2. 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

(1) 2023年9月期 通期連結業績予想の修正 (2022年10月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	2,428	50	46	38	5.36
今回修正予想(B)	2,491	13	13	△4	△0.58
増減額(B-A)	63	△36	△32	△42	△5.94
増減率(%)	2.6	—	—	—	—
(ご参考) 前期連結実績 (2022年9月期)	2,324	△119	△116	△156	△21.76

(2) 修正の理由

当第2四半期連結会計期間において、2023年1月13日より当社グループ傘下となった株式会社i i yが連結会計に組み込まれたことや、Cureブランドにおいてはインバウンド需要の回復によるセグメント利益の大幅な改善というプラスの要因はあるものの、2023年9月期第2四半期連結業績予想と実績値との乖離が生じたことにより、2022年11月11日に開示いたしました通期連結業績予想の売上高及び営業利益等への回復は困難と判断した結果、通期連結業績予想値を下方修正することといたしました。

しかしながら、引き続き効果的な広告宣伝活動や、商品開発、コスト削減の継続等を行い、利益の回復へ注力してまいります。

※ 上記の予想は、発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上